



## 夏を制する者は受験を制す！

といわれますが、それでは夏を制するとは何かということ、まずは学習時間の確保

夏休みの学習時間の目標は、補習や塾等での学習時間も含めて

$$3\text{年生} : 1\text{日 } 10\text{時間以上} \times 40\text{日} = 400\text{時間}$$

1学期終業式7月19日(金)から数えたとして、8月27日(火)で40日。それでは、どのようにすれば1日10時間の学習時間が確保できるのかという

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
例	起床	← 3時間 →	昼食等	← 3時間 →	夕食等	← 4時間 →												

◆自分の計画を書き込んでください

●この春に卒業した先輩の受験体験記から、夏休みに関するものを抜粋

圧倒的に基礎固めが大事。夏休みは本当に伸びる時期。特に化学に関しては7割弱取れるようになった時に、教科書・授業プリントで知識を完璧にした。模試で出る意味不明なことも、大抵教科書に載っているの、隅から隅まで見て知識の深みが出た。

3年夏休みに、傾斜で配点が大きくなる教科をメインに勉強した。担当の先生からプリントをもらい、「分からなかったら質問」の繰り返しで勉強の基礎づくりができた。2年夏に英語の宿題の長文読解をひと通り自分で全文和訳して、問題を解いた。長文を読むことに抵抗がなくなり、スラスラ読んでいけるようになった。

最悪3年夏休みに入る頃までに頭を切り替えて焦りを持って勉強に取り組むべきと思う。

第1志望が決まっているなら、合格した先輩がいつから・どんな参考書を使って勉強していたか調べてみると、自分が遅れていた場合でもまだ巻き返せる。

3年の秋以降は理社に追われるので、夏までに計画的に国数英の基礎を完成させないと時間が足りなくなってしまうと思う。

それでは、実行してほしいことは次の5点

●起床と就寝の時間を固定し、規則正しい生活をする。

→このことにより、無意識に「時間」を意識するようになる。

●逆算して「計画」を立て、「何」を「いつ」までにやるのか決定する。

●英数国の完成。

→基礎はマスターした。問題よ、かかってきなさい。半分以上解けるよ、の状態に。

●学校の補習に継続参加。登校し、周りの友達と「ともに」頑張る。

→補習でマスターする部分、自分でやり遂げる部分、すべてが大事！

●8月実施の「全統共通テスト模試」「全統模試」の目標値を設定する。

→「何」を「どのくらい」の目標値に設定すれば合格のラインに近づくかを知る。

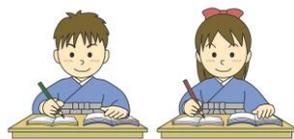
1・2年生のみなさんは、3年生の姿をよく見て自分の将来像を描いてください。

夏休みの家庭学習時間の目標は、下記のとおりです。

$$1\text{年生} : 1\text{日 } 4\text{時間以上} \times 40\text{日} = 160\text{時間以上}$$

$$2\text{年生} : 1\text{日 } 5\text{時間以上} \times 40\text{日} = 200\text{時間以上}$$

日	曜日	共通テストまで	8月の主な行事予定	別紙3年生の夏期補習については、プリントで案内しています。
1	木	170日		
2	金	169日		
3	土	168日	③大学別模試8:15~	
4	日	167日		
5	月	166日		
6	火	165日		
7	水	164日		
8	木	163日		
9	金	162日	③14:40~ 共テ模試「情報」	
10	土	161日	松柏会保護者進路講演会・座談会	
11	日	160日	山の日	
12	月	159日	振替休日	
13	火	158日	学校閉庁日	
14	水	157日	学校閉庁日	
15	木	156日		
16	金	155日	登校日 中学生体験入学(午後)	
17	土	154日	③全統共テ模試 ①②全統模試	
18	日	153日		
19	月	152日	①②夏期補習 90×2	
20	火	151日	①②夏期補習	各HR 実施日 確認
21	水	150日	①②夏期補習	
22	木	149日	①②夏期補習	
23	金	148日	①②夏期補習	
24	土	147日	③全統記述模試	
25	日	146日		
26	月	145日		
27	火	144日		
28	水	143日	第2学期始業式 ③進路志望調査	
29	木	142日	①②③第2回実カテスト	
30	金	141日	第2回実カテスト・(午後)城南祭準備	
31	土	140日		
1	日	139日		



### 各学年の先生方より

1年生	夏休みを迎えました。「時間がある」「余裕ができる」ので、「やりたいことができる」から楽しみだ！と多くの人は思いますよね。でも、実際は「何かを目標にしてそれを達成した夏休み」を経験した人はそれほど多くないかもしれません。「不安」をベースに物事を考える人は大舞台で成功しない。「自信」をベースに物事を考える人は大舞台で力を発揮できると言われています。自信がつく方法は、成功体験を重ねることです。成功体験とは、他者に褒められたり、自分で納得する結果が出たりした時ですよね。是非、「自信を手に入れる夏休み」にしてください。(東谷)
2年生	夏休みが間近になると、普段より「計画」や「充実」ということばに意識が向きませんか。それは何かを成し遂げたいという欲求が高まっている証拠です。ですが気持ちの高揚と裏腹に、終わってみれば計画倒れということもよくあります。学習における「計画」は戦術を必要とします。勉強方法に悩んでいる人は『戦略的学習計画法』(著：草下靖世)を参考にしてみてください。また、インターリーブ学習もお勧めです。何かを学習する際に、あえて関連性のある違う分野を組み込むことで、理解度や記憶の定着が向上します。夏休み明け、皆さんの充実した顔が見られることを楽しみにしています。(加藤)
3年生	さあ、夏が始まります。あれもこれもと詰め込みすぎたとか、先輩の攻略法に倣うんだとか、流されて思いつくまま過ごした夏を経験したことはないですか？Success lies in the preparation. という言葉があります。「将来どうなりたいのか」「9月の自分が身に付けていきたい学力は何か」。まず目指す自分の姿をイメージ、計画、準備、最後はやっぱりハードワーク。その際に楽な文句は一切信じないこと。一つでもやり切れたなら、それは自信になり、皆さんの味方になってくれるでしょう。自分を一番よく知るのは自分です。さあ、何をしましょうか。最高のパフォーマンスを期待しています。(渡邊)